

# 東愛知新聞

2019年(平成31年)

1月20日 日曜日

大寒 【友引】

発行所:東愛知新聞社 〒441-8016 豊橋市新栄町字鳥瞰62 電話0532(32)3111  
ホームページ:http://www.higashiaichi.co.jp

## 統一選などへ団結

### 公明党県本部 賀詞交歓豊橋セミナー

消費増税に伴う  
経済対策も説明

公明党愛知県本部の「新春公明党賀詞交歓豊橋セミナー」が18日夜、豊橋商工会議所であった。同本部代表の伊藤衆院議員らが、秋の消費税率引き上げに伴う経済対策などを説明したほか、出席者に春の統一地方選、夏の参院選の支援を訴えた。

立候補予定者の鈴木博、尾林伸治、沢田都史子の現職3氏、穴戸秀樹、梅田早苗の新人2氏を伊藤衆院議員が紹介した。荻原氏は「営業31年で培った行動力と決断力を県政で発揮する」と決意を新たにしていた。伊藤衆院議員は、今年の大きな変化として消費税率の引き上げを挙げ「キャッシュレスポイントの付与、プレミアム商



今年取り組みなど  
を話す伊藤衆院議員  
＝豊橋商工会議所

品券の発行で消費が落ち込まないよう手を打ち、来年夏のオリンピックまでの間の下支えにする」

県本部副代表の里見隆治参院議員は、認知症施策などを説明。「地域で生活できるようにするた

と説明。税の使い道について「介護や保育の現場で働く人の処遇改善に使う」と述べ、幼児教育の無償化など教育への投資も紹介し「社会に出るまでは、学びたいという子が学べる環境を整える。公明党の悲願」と期待を込めて話した。

また、林業の再生など一次産業の立て直し、開発の余地がある観光業といった愛知の産業振興に向けた取り組みを話し「発展させるために努力する」と述べた。

め、政府にまっくるみで手当てをする提言をした。政府も対応を始めた」と報告した。

公明党と連携する自民党の愛知15区選出の根本幸典衆院議員も出席したほか、豊橋市選挙区の渡会克明県議と鈴木義則同市議、宮澤佐知子同市議の勇退する公明党3人を代表し、渡会県議が「3人とも20年にわたる任期を終えようとしている。支えていただき、ありがとうございました」と感謝した。(中村晋也)